

山県教育ビジョン2025（案）に関する意見募集の結果

1 意見募集の実施概要

- (1) 意見募集期間 令和7年2月14日（金）～令和7年2月28日（金）まで
 (2) 提出状況 提出者数1人（電子メール1件）

2 提出された意見に対する市の考え方

| | ご意見 | 教育委員会の考え方 |
|--------------------------------------|--|--|
| <p>●やまがた実体験学 キャンプの学校</p> | <p>●1～9年生のキャンプの学校を山県市の施設であるキャンプ場、グリーンプラザみやまで行い、山、川、自然に触れ合う機会を増やす。</p> <p>それぞれの年次ごとに違う季節に野外学習、季節に沿ったクラフト体験を組んで催行する。</p> <p>例として、春は茶摘み体験、自然観察＋針葉樹のお香制作体験、夏は川＋苔箱庭テラリウム制作体験、秋は登山＋ツタのリース制作体験、冬は焚き火講習＋ミニ門松制作体験など。</p> <p>学習で地元にも有用資源、観光資源があり、ひらめき次第ではそのような資源を活用して、展開、開発していけるという考察をするきっかけづくりを設ける。</p> | <p>●開催場所（キャンプの学校）については、市内施設を中心にこれから計画していきます。</p> <p>提案のありました体験内容については、ぜひ参考にさせていただき、児童生徒の発達段階に合わせて体験内容を検討していきます。</p> |
| <p>●地域クラブ 部活動地域移行 アトリエ教室</p> | <p>●上記を通じてより深く地域の自然や景観を学びたいと興味を持った生徒には、野外活動クラブ(仮称)やランドスケープアーキテクトクラブ(仮称)のような部を設立して、施設内に場所と、場合によっては専門職のスタッフを指導者として用意する。</p> | <p>●部活動の地域移行とは、これまで中学校の教員が担ってきた部活動の指導を、地域のクラブ・団体などに移行することです。</p> <p>教育委員会としましては、令和4年度に体制を構築し、令和5年度から休日の部活動（運動部）を地域クラブ（本市は地域部活動として位置付けています）として活動しています。生徒が「楽しさや喜び」を感じ、自己実現する学びの機会の確保を地域の持続可能で多様なスポーツ・芸術文化環境を一体的に整備し、生徒の多様な体験の機会となることを目</p> |

| | | |
|----------------------|---|--|
| | | <p>指したいと考えています。</p> <p>提案のありました件につきましては、生徒のニーズがありましたら検討していきます。</p> <p>●アトリエ教室については、アトリエ教室のコーディネータと情報共有させていただきます。</p> |
| <p>●地域連携、民間連携型教育</p> | <p>●また上記の学習を通じて地域の自然や観光資源に興味を持った中学校、高等学校の生徒には職業体験(インターンシップ)の場を提供する。</p> | <p>●山県学園構想が目指しているのは、正しく地域の方と一緒に学校を創っていくことです。</p> <p>職業体験については、既に一部の学校で実施していますが、とても素晴らしい内容ですので、引き続き他校へも情報共有させていただきます。</p> |